

4年「このままにしていたら」

展開例

- 主題**…先生の願いや意図が明確になるよう 1文で表します
 - 導入**…導入の後、どこかで、導入に関わる問い合わせを入れます。そうすることで授業に一貫性が出ます
 - 展開前段**=立場発問…ある人の立場を取得して共感する学び
 - つなぎ発問①**…教材の学びから、児童生徒の実感に即した見方や考え方を広げ、展開後段の問い合わせを多角的な視野から考えることができるようする
 - 展開後段**=主題発問…道徳的価値について考えを深める学び
 - 道徳的価値の「在り方」「見方・考え方」「意味」「なぜ大切なのか」「よさ」「態度・意欲」の観点で考えさせる
 - つなぎ発問②**…主題発問で考えたことと、子どもの生活とをつなぐような話を入れる。そして、自分との関わりで、振り返りを行うことができるよう、道徳的価値を入れた振り返りの観点を説明する
 - 終末**=主体発問…自己の生き方について考える学び
 - 学習から学んだことを鏡として、これまでの自分を見つめて、自分のよさを見つけたり、よりよい自分の姿を想像したりして振り返る
- 振り返り…ウェルビーイングの視点を取り入れた観点を示して振り返らせる
- 「皆さんの考え方や行動は、もっとよくなります。そのために振り返りましょう」
- まず、今日の学習から、学んだこと・分かったことを書きましょう

そして、次のことについて書きましょう

 - ・これまでできていること、満足していること（よさ・自己肯定感）
 - ・もっとやってみたいこと、もっとできそうなこと（ポジティブ・目的意識）
 - ・誰かといっしょにやりたいこと、誰かといっしょならもっとできそうなこと（他者との協働）
 - ・これから、なりたい自分（自己実現への期待）

※この中から、先生がいくつか指定して書かせる、または、子どもが自分で選んで書かせます

※振り返りの4観点を取り入れて、低中高学年別、またABCD別にした「振り返りシート」も作成していますのでお問い合わせください。

先生の、児童生徒に一番考えさせたい願いや意図（主題）に基づいて、よいように授業をおつくりください

| | |
|--------|---|
| 主題 | 自然の中の中の約束やきまりは、どうして大切なのか考えよう |
| 導入 | 今日の学習は、第12回「このままにしていたら」です。「20のとびら」の「11番」「約束やきまりの大切さを考える」です。『道徳みちあんない』では、「○△？」のどれを付けていますか |
| 展開前段 | ○たっくんやゆうくんが、落ちているごみの話をしているのを聞いて、「ぼく」は、どんなことを思ったでしょう ○空き缶を拾いながら、「ぼく」は、どんなことを思ったでしょう |
| つなぎ発問① | ○バーベキューをしていた人たちは、どうして、ごみを持ち帰らなかったのでしょうか ○公園では、どうして、ごみは持ち帰るという約束がつくられているのでしょうか ○特に、海や川、山や森などの自然の中では、どんな約束やきまりがあるのでしょうか |
| 展開後段 | 町や学校の約束やきまりを守ることも大切ですが、自然の中で、約束やきまりを守るのは、どうして大切なのでしょうか |

| | |
|--------|--|
| | 交通ルールを守らないと、命にかかわって、取り返しのつかないことになってしまうこともあります。自然の中の約束やきまりはどうでしょう ・今日の学習から、分かったこと、心に残しておきたいことはどんなことですか ・①のことで、もうすでに、自然の中のきまりを守っているよということはどんなことですか ・①のことをもとに、これから、自然の中のきまりを守るために、どんなことをやっていきたいですか ・①のことをもとに、みんなと一緒にやっていきたいことはどんなことですか ・①のことをもとに、みんなが、自然の中で、どのように暮らすことができるとステキだなと思いますか では、振り返りを書きましょう |
| つなぎ発問② | 振り返り |

※「○△？」は、第1回「道徳が始まるよ」で「道徳みちあんない」に書き込んだものです